

2019年度 中央大学法職講座 法職答案練習会募集要項

◆ コンセプト

法職答案練習会は、実際に答案を書くことを通して、限られた時間で的確に問題点を把握・整理したうえで「論理的な法的文章を書く力」を効率よくマスターするとともに、これまでインプットしてきた“知識”を“理解”へと昇華させることを目的としています。

法科大学院入試や司法試験予備試験に合格するために不可欠な「論理的な法的文章を書く力」を身につけるには、どのように答案を構成し、どの程度の量・内容を書けばよいのか等を意識しながら、日頃から繰り返し答案を書くトレーニングをすることが必要であり、かつ、最も有効な方法です。是非、法職答案練習会を受講して、法科大学院入試や司法試験予備試験合格のための基礎力を身につけてください。

本答練は、各科目2問を2時間で解答していただいた後、出題意図、論点、答案構成の方法、類似問題等を講師が解説しますので、その場で疑問点を解決し、復習することができます。

皆さんの書いた答案は、丁寧に採点・添削し、詳細な講評を付して返却します。

◆ 募集要項

1. 実施日程・出題範囲

回	科目	出題範囲	実施日	答案作成	解説講義	会場	振替受講 ^{*2}	会場	答案返却日 ^{*1}
1	民訴Ⅰ	訴訟の開始・訴訟の審理	5月24日(金)			8302		6103	6月7日(金) ◇
2	民訴Ⅱ	訴訟の終了・複雑訴訟・上訴	5月31日(金)			8302		6103	6月14日(金) ◇
3	刑訴Ⅰ	捜査	6月7日(金)	17:30	19:50	8302	19:00	6103	6月21日(金) ◇
4	刑訴Ⅱ	公訴以降	6月14日(金)	~	~	8302	~	6103	6月28日(金) ◇
5	行政法Ⅰ	行政過程・行政手続	6月21日(金)	19:30	21:20	8302	21:00	6103	7月5日(金) ◇
6	行政法Ⅱ	行政争訟法	6月28日(金)			8302		6103	7月12日(金) ◇
7	商法Ⅰ	会社法(総論・設立・株式関連)	7月5日(金)			8302		6103	7月19日(金) ◆
8	商法Ⅱ	会社法(機関・計算・企業再編)	7月12日(金)			8302		6103	7月26日(金) ◆
9	民法Ⅰ	総則	8月16日(金)	15:00~17:00	17:30~19:00	8302	17:30~19:30	6103	8月30日(金) ◆
10	民法Ⅱ	物権/担保物権	8月23日(金)			8302		6103	9月6日(金) ◆
11	民法Ⅲ	債権総論	9月20日(金)			8302		6103	10月4日(金) ◇
12	民法Ⅳ	債権各論	9月27日(金)			8302		6103	10月11日(金) ◇
13	刑法Ⅰ	総論(共犯を除く)	10月4日(金)	17:30	19:50	8302	19:00	6103	10月18日(金) ◇
14	刑法Ⅱ	総論(総合)	10月11日(金)	~	~	8302	~	6103	10月25日(金) ◇
15	刑法Ⅲ	各論(個人的法益)	10月18日(金)	19:30	21:20	8302	21:00	6103	11月8日(金) ◇
16	刑法Ⅳ	各論(社会的・国家的法益)	10月25日(金)			8302		6103	11月15日(金) ◇
17	憲法Ⅰ	人権	11月8日(金)			8302		6103	11月22日(金) ◆
18	憲法Ⅱ	統治	11月15日(金)			8302		6103	11月29日(金) ◆

◇は答案練習会受付時に会場で答案を返却します(翌日以降は法職事務室で返却します)。

◆は法職事務室で答案を返却します。

*1 採点对応等の都合により、答案返却が遅れる可能性がありますので、予めご了承ください。

*2 授業と重複している場合に限り、実施日同日の振替受講を認めます。振替受講は答案作成のみで、解説講義はありません。

振替受講を希望する方は、申込期間に申し込み手続きを済ませ、振替受講申し込み期間(5月14日~5月18日)中に、Cplusの履修届チェックリスト作成メニューでチェックリストを印刷し、法職事務室窓口へ提出してください。

2. 募集定員 300名(定員になり次第締切)

3. 応募資格 中央大学在学学生・卒業生(2019年4月時点で卒業後1年以内かつ、法科大学院に在籍していない方)

4. 申込期間 2019年4月15日(月)10:00 ~ 5月10日(金)19:00(法職事務室窓口閉室まで)

5. 受付場所 法職事務室(多摩学生研究棟「炎の塔」1階)

6. 受講料 以下のとおり

科目	料金 (税込)
民訴・刑訴・商法・民法・刑法・憲法 6科目一括 (全16回)	32,000円
民訴・刑訴・商法 3科目一括 (全6回)	12,000円
民法・刑法・憲法 3科目一括 (全10回)	20,000円
行政法 (全2回)	4,000円

7. 配付資料 答練当日 (終了後) ①問題解説レジュメ (採点基準・参考答案を含む)
答案返却時 ①成績表 ②優秀答案 ③採点雑感

◆ 受講申込方法

- (i) 法職事務室で「学生証」(卒業生の場合は卒業生であることを証明する書類と本人確認のための身分証明書)を提示してください。「受講申込書」を交付します。
- (ii) 受講料は証紙で納入していただきます。証紙を法職事務室内の証紙自動販売機で購入してください。
- (iii) 「受講申込書」に必要事項を記入し、証紙を貼り付け、申込手続期間内に申込者本人が法職事務室に提出してください。提出の際に本人確認をしますので、「学生証」(卒業生の場合は卒業生であることを証明する書類と本人確認のための身分できる証明書)を提示してください。
- * いったん納入された受講料(受験料)は返還することができません。手続は慎重に行ってください。
- * 申込手続期間を過ぎてからの受付は一切行いません。後期に実施する「民法・刑法・憲法」についても、同様です。
- * 受講申込み完了後、退学・休学・長期入院等により、受講不能となった場合は、法職事務室までお申し出ください。
- (iv) 「受講申込書」の提出と引換えに「受講生証」を交付します。申込手続は受講生証が交付された時点で完了です。
- * 「受講生証」は毎回の受講時や資料を受け取る際に必要です。「学生証」とともに、受講・答案返却の際には常に携帯してください。

答案練習会の注意事項

- (1) 答案練習日・答案返却日は受講生証を必ず携帯してください。受講生であることを確認したうえで、答案を返却し、資料を配付します。
- (2) 受付は、答練開始時間より30分で締切とします。それ以降の答練の参加は認めません。開始直前は受付が混みますので、時間に余裕をもってお越しください。
- (3) 開始30分後より退出を認めます。ただし、解説レジュメは答案作成終了時まで配付しませんので、当日中に解説レジュメを受け取りたい場合は、答案作成終了時間(19:30)に会場(8302)へお越しください。
- (4) **六法・筆記用具は貸し出しません**ので各自持参してください。
- (5) 答案は黒のペンまたは消しゴム等で消すことのできないペンで記入してください。
- (6) アラーム付時計の使用はご遠慮ください。携帯電話等の電源もお切りください。
- (7) 答案作成・解説講義時間中の食事は、一切禁止します。
- (8) 添削済答案・資料は、「1. 実施日程・出題範囲」の「答案返却日」に返却します。その際にそれ以前の添削済答案・資料もお渡ししますが、長期間、添削済答案・資料を受け取りに来られない場合は、法職事務室にて処分させていただくこともありますので、注意してください。
- (9) 災害、公共交通機関の遅延等で本法職講座の休講措置等をとる場合には、中央大学 Web サイト「法職事務室」または、法職 Twitter (下記 QR コード参照) への掲載及び法職事務室前掲示板への掲出をもってお知らせします。各自で確認するようにしてください。

【窓口受付時間】 月曜日～金曜日 10:00～19:00 (1, 2, 3, 8, 9月は18:00閉室)
土曜日 10:00～13:00

* 受付時間については諸事情により変更することがあります。その場合は上記「受講上の注意(9)」と同様の方法でお知らせします。



(QR) 公式 Web サイト (QR)



中央大学法職事務室 Twitter